



お子さんの発達を支援されている皆様へ

震災による影響を受けている皆様、ならびに感染症による影響を受けている皆様には心よりお見舞い申し上げます。

7月になりました。今年は梅雨入りが遅い年となりましたが、梅雨が明けると夏を迎えます。お子さん達も夏休みに入りますね。一年の中でも長いお休みです。色々なことに挑戦・体験する機会も多いことでしょう。子ども療育相談センターでは、2020年度より長いお休みを利用してお子さん達が様々な作品作りに励んでいます。区の作品展や寄贈の機会など、お子さん達の作品を区民の方々にご覧いただく機会をいただき大変感謝しております。作品の材料や工程が特性にぴったり合うと、お子さん達は前向きに地道に作品作りに取り組み、それぞれの特長を發揮します。皆様も夏の思い出に挑戦してみませんか？

今回は「時間に構造を作ること」をご紹介します。長いお休みを有意義に過ごす一助になりましたら幸いです。



時間を上手に使うために～時間に構造を作りましょう



家庭生活や集団生活での「自由時間」はお子さん達がやりたいことを自発的に自主的にすることができる時間です。「今日はこれをやりたい」「あの子と一緒に遊びたい」など、色々なことに胸を膨らませているお子さん達にはとても楽しみな時間かと思えます。あっという間に楽しい時間が過ぎるのではないのでしょうか。「この前はこうだったから今日はこうしよう」「今日はこうだったから今度はこうしよう」と現在・過去・未来に思いを巡らす時間も楽しいことでしょう。一方で、リトミックや製作など設定された活動と比べると自由時間に室内で玩具の間を転々としているお子さんや園庭や砂場で同じ遊びを延々としているお子さんを見かけることがあります。また、自由時間が長くなってくると、不意の行動から生じるお友達とのトラブルも増えてきます。このようなお子さんの場合、自由時間は楽しい時間になりやすく、ご本人にとっては負担が大きい時間になることがあります。

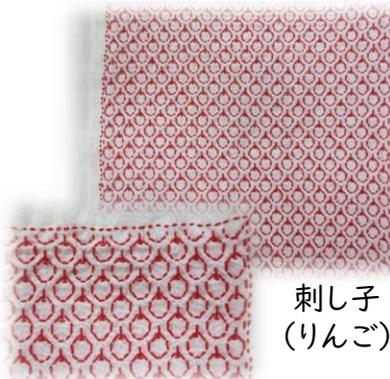
では、どのようにしたらいいのでしょうか。後者のお子さんが時間を上手に使うためには、まずは周りの人が「時間に構造を作る」必要があります。例えば、5分続けられる遊びがいくつかあった場合、5分×6種類で30分上手に過ごすことが出来ます。そして、「5分の遊びを6種類やるよ」というイメージをそのお子さんと視覚的に共有しましょう。「遊び」自体も自由に遊ぶものよりは「達成」するものの方が上手く過ごせることが多いです。例えば、たくさんブロックから創造的に作るよりも、見本や手順書がある方が上手く過ごせます。延々と砂を入れたり出したりするよりも、「砂のプリンを10個作ったらゴール」と決める方が良いでしょう。遊びの種類が少ない場合には、新しい遊びに誘い、種類を増やす必要があります。また、年齢とともに取り組む時間が増えていくようになるには、たくさん量を一度に与えるよりも「10個を10回作る」というようにゴールが明確である方が取り組みやすいです。

周りの人が「時間に構造を作り」積極的に働きかけていくことで、お子さんが時間を上手に使えた経験が増えると、自由時間を前向きに一生懸命過ごす姿が増えるでしょう。

作品のご紹介

精密に
コツコツと
取り組んだ
作品です

I・Oさん
高等部2年生



刺し子
(りんご)



ミニプッシュ
(なかよしインコ)

オンライン勉強会～発達特性と対応アイデア～ を開催します!! 皆様のご参加をお待ちしております

着替えや歯磨き、トイレなど身の周りのことを教えるのが大変
待つことが難しく、買い物や外出、外食に行くことをなるべく控えている
なかなか寝てくれない、切り替えが難しい…など生活習慣が身につかず困っている
園に行くのを嫌がる、皆と一緒にやらない、お昼寝をしないなど集団参加が難しい
色々おもちゃを買っても興味を持たない、何が好きなのか何が得意なのか分からない
…このようなお悩みはありませんか?

この勉強会では、日常生活や集団生活でのお子さんの様子から発達特性を整理していく方法や、特性に合わせた対応アイデアについて、参加者の皆様と一緒に理解を深めていきます。
対応アイデアは、療育・相談を通して蓄積してきた実践的・具体的な例をご紹介します。
ご興味のある方はぜひご参加ください。
皆様のご参加をお待ちしております。

日 時: 2024年9月14日(土) 午後1時～午後2時30分(90分程度)
開催方法: オンライン(ZOOM)
対 象: 原則 小学校入学前のお子さんの保護者の方
定 員: 5 名
費 用: 無 料
申込方法: 下記連絡先までお電話で「オンライン勉強会希望」とお申込みください



子ども療育相談センター説明会のご案内(オンライン)

当センターでは、お子さんの人生が良い出会いに恵まれることを願い、お子さんの発達をひとりひとり個別に、丁寧に支援していきたいと考えています。ことばが増えない、かんしゃくが多い、集団参加を嫌がるなど、気になる行動はどのような背景から生じているのでしょうか? また、お子さんの強みや興味関心の高いものはどのようなことでしょうか? 発達相談では「知的能力」「社会生活能力」「認知の特徴や行動の特徴」など、お子さんの発達を多角的にアセスメントすることによって発達の可能性を見つけていきます。また、必要に応じて、お子さんの可能性が広がる環境を検討したり、具体的な関わり方を見つけていく療育・相談を行っています。

お子さんが人生の中で良い出会いに恵まれるためには、「できること・わかること」と「他者に応じる力」の両輪が必要です。将来に向けて、この両輪をご家族と一緒に育てていきたいと思っております。

ご興味ありましたら、下記までぜひお問合せください。

日 時: 原則 毎週土曜日 午後12:30～(30分程度)
開催方法: オンライン(ZOOM)
対 象: 原則 小学校入学前のお子さんの保護者の方
費 用: 無 料
申込方法: 下記連絡先までお電話で「子ども療育相談センター説明会希望」とお申込みください



お問合せ・お申込みは下記までご連絡ください

電話受付時間 火曜～土曜 9:00～16:00

子ども療育相談センター直通 03-3986-7060



【発行元・連絡先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団 子ども療育相談センター
〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10

発行日 2024年7月1日

わかたけ通信は
ホームページにも
掲載しています